

2021年3月12日
ジャパンブルーエコノミー技術研究組合

【Jブルークレジット証書交付式開催のお知らせ】 ～ブルーカーボン・オフセット制度の試行について～

ジャパンブルーエコノミー技術研究組合【JBE】¹は、2021年3月18日（木）14時より、「Jブルークレジット」証書交付式を開催いたします。

当組合【JBE】は、ブルーカーボン生態系のCO₂吸収量を対象としたカーボン・オフセット制度の試行を国土交通省港湾局と連携して実施し、今般「Jブルークレジット」を発行しました。今回のクレジットは、横浜港にてNPO法人、漁業者等による藻場の保全活動により創出されたブルーカーボンを対象としたものです。クレジット発行に際しては、当組合【JBE】が運営事務局となり、第三者委員会による認証を経て、企業とのクレジット取引及びカーボン・オフセットの試行を実施しました（図1）。

証書交付式では、「Jブルークレジット」発行証書および「Jブルークレジット」オフセット証書を手交するとともに、NPO・市民団体等（クレジット創出者）及び企業（クレジット購入者）より、取組紹介、今後の展開への期待等をご紹介いただきます。その後、報道関係者によるご質問等を受ける予定です。

今回の認証交付式は新型コロナウイルス感染症対策のため、ハイブリッド型（対面とWEBの併用）での開催となります。来場でのご参加は人数に限りがありますので、取材を希望される方はWEB取材となる場合もありますので予めご了承下さい。詳細は、下記のお問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

【開催日時】2021年3月18日（木）14時00分～15時20分（予定）

【報道受付】13時30分～

【会場】笹川平和財団ビル11階国際会議場（東京都港区虎ノ門1-15-16）とオンライン（Zoom Webinar 使用予定）のハイブリッド型

【お問合せ先】

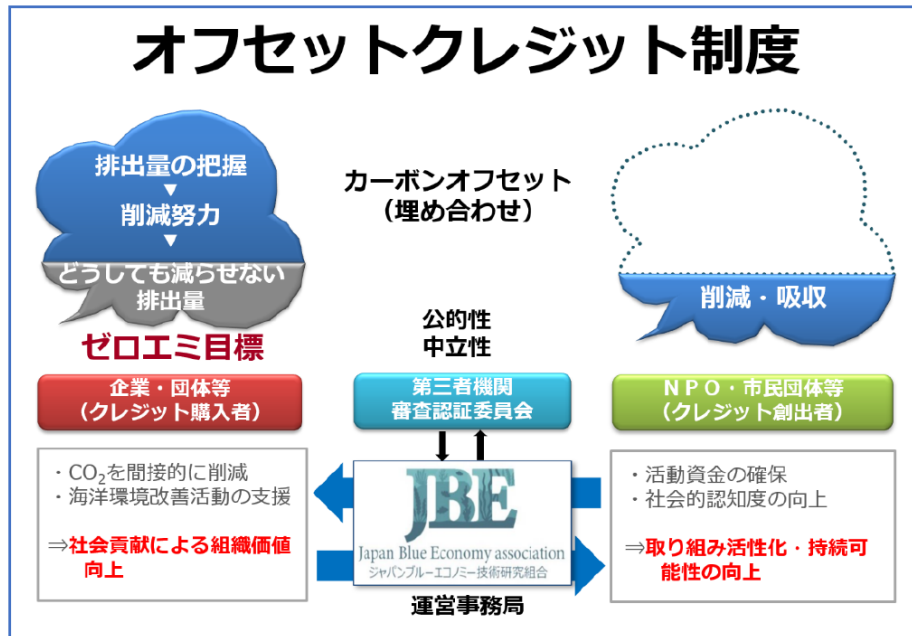
ジャパンブルーエコノミー技術研究組合

ホームページ <https://www.blueeconomy.jp/>

広報担当 pr@jbe.blueeconomy.jp

¹ 2020年7月14日に国土交通大臣の認可を受け設立された技術研究組合法に基づく認可法人である。国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所（東京都三鷹市 理事長 栗山善昭）と笹川平和財団（東京都港区 理事長 角南篤）が組合員として参加する。

【別添資料】



オフセットクレジット制度の概要 (図1)

プロジェクトの名称：多様な主体が連携した横浜港における藻場づくり活動

◆ プロジェクトの概要
 国や自治体、市民団体、漁業者、企業など多様な主体が連携して取り組む「東京湾UMIプロジェクト」
<https://www.pa.ktr.mlit.go.jp/kyoku/59engan/umipro/umipro.htm>
 平成25年度から横浜港の一角で「海のゆりかご」と呼ばれるアマモ場の再生に取り組んでいます。横浜ベイサイドマリーナ横の浅場で活動した結果、10haを超えるアマモ場が再生し、多様な生きものが棲む豊かな海辺となりました。
 また、平成22～24年度に関東地整が行った藻場造成実験により、同海域の岩礁や消波ブロックにはアカモク場が形成されました。現在、横浜市漁協が種苗の供給を行いながら持続可能な形で水揚げし、横浜の新たな産品にもなっています。

◆ プロジェクトの特徴・PRポイント
 首都圏の経済・社会活動を支える東京湾。
 東京湾の豊かさを取り戻すためのアマモ場の再生活動や持続可能な漁業は、「生物多様性の向上」や「生物資源の増大」、「食料生産」だけではなく、ブルーカーボンの拡大に寄与することで「地球温暖化の抑制」にも貢献します。
 さらに、その活動を通して人々の海への理解や関心を高めることが可能です。
<http://www.amamo.org/>
<https://www.facebook.com/amamo8k>

今回のブルーカーボン・オフセット制度試行対象となった藻場づくり活動の概要 (図2)